

【内視鏡検査問診票】

氏名		体重	kg
----	--	----	----

◆内視鏡検査についてお答えください。

	胃カメラ		大腸カメラ	
・検査を受けたことはありますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
・前はいつ頃ですか？	年	月頃	年	月頃
・鎮静剤を使用しましたか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい

◆ピロリ菌検査を受けたことはありますか？ いいえ はい (年 月)

※「はい」と答えた方にお聞きします。

- ・どのような方法で検査を受けましたか？ 尿素呼気試験 血液 不明
 その他 ()
- ・結果はどうでしたか？ 陰性 陽性で除菌判定済み 陽性で未除菌
 陽性で除菌したが未判定 除菌失敗

◆日頃の排便回数をお答えください。 (日 に 回)

◆血液をサラサラにするお薬を飲んでいますか？ (該当する項目にチェックを入れて下さい。)

- 特になし ワーファリン エリキュース
- リクシアナ プラザキサ バイアスピリン
- プレタール (シロスタゾール) イグザレルト ロトリガ
- パナルジン (チクロピジン) プラビックス (クロピドグレル)
- タケルダ エパデール (イコサペント酸エチル)
- ドルナー (ベラプロストナトリウム) オパルモン (リマプロストアルファデクス)
- エフィエント (プラスグレル) その他 ()

※休薬されている方 → (月 日 から休薬している)

◆入れ歯をご使用されていますか？ いいえ はい

◆内視鏡検査に関して、ご質問やご要望がございましたらご記入ください。

●検査後にご予定 (仕事・飲酒など) がある方は受付へお申し出ください●

(ご予定:) ※当日の薬剤使用内容が変わる場合がございます。
鎮静剤を使用される方は普段より集中力の低下や、健忘を生じたり、又、アルコール摂取にて気分不良になることもございますので、ご了承いただきますようお願い致します。

胃内視鏡検査の説明および同意書

【胃内視鏡検査について】

胃内視鏡検査は、食道・胃・十二指腸を内視鏡(ビデオスコープ)によって直接、詳細に観察し、潰瘍・ポリープ・炎症・がんなどの病気を見つけ、適切な治療方針を立てることを目的としています。

【胃内視鏡検査前の採血について】

胃内視鏡検査前に、ウイルスなどの感染症の有無や全身状態のチェックのため採血を行います。

【鎮静剤の使用について】

胃内視鏡検査に伴う苦痛を軽減するため、鎮静剤を使用してウトウトした状態で検査を行います。検査後起きてから少しふらついたり、眠気をもよおすことがありますので、

お車・バイク・自転車など、乗り物を運転してのご来院は絶対にお控えください。

お車などでご来院の際は鎮静剤を使用できません。あらかじめご了承下さい。

薬やアルコールに弱い方は稀に鎮静剤の作用が残り気分不良になることがあります。休養により必ず改善します。鎮静剤を使用することで検査後当日は集中力が低下したり、一過性の健忘を生じる事もありますのでご了承下さい。

【検査方法について】

別紙『胃内視鏡検査を受ける方へ』の検査方法欄をご参照ください。

【胃内視鏡検査の安全性・偶発症について】

胃内視鏡検査に伴う偶発症としましては、以下のものがあげられます。

細心の注意を払い検査を行います。万一生じた場合には緊急対応を行い、最善の対処を致します。

- ① 咽頭麻酔剤によるアレルギー反応や、挿入時に起こる粘膜損傷・出血・穿孔・咽頭浮腫等(0.062%)
起こったとしても一過性のものがほとんどですが、ごく稀に重篤な状態になる場合がございます。
これまでに使用した薬剤で具合が悪くなった経験がある場合は、事前に必ずお申し出ください。
- ② 鎮静剤の投与による血圧低下・ショック・呼吸抑制・呼吸停止(0.0078% 10万人に8人弱)
- ③ 鎮静剤の投与による偶発症に伴う死亡(0.00013% 100万に1人)
- ④ 誤嚥性肺炎(稀)

【組織検査(生検)について】

医師の判断により、組織検査の必要性を認めた場合は採取(生検)をすることがあります。

生検当日は、アルコール摂取、辛い物など刺激物は控え、消化の良い食事をお召し上がりください。

検査から2週間後に結果説明のため再度当院へご来院頂きます。

【ピロリ菌検査について】

内視鏡検査で慢性胃炎や潰瘍を認めた場合、保険診療でピロリ菌の検査を追加出来ます。

ピロリ菌を除菌することにより、慢性胃炎の改善、胃癌リスクの低下が期待できます。

* 検査から1週間後に結果説明のため再度当院へご来院いただけます。

* **胃薬、抗生物質**はピロリ菌を静菌状態にするため、尿素呼気検査では検査結果が**偽陰性**になる可能性があります。検査前2週間以内に胃薬・抗生物質を内服している場合はお申し出ください。

■ピロリ菌検査 (希望する ・ 希望しない ・ 医師の判断に任せる)

※検査日の2週間前以内に、病院で処方される胃薬・抗生剤を内服しましたか？(はい ・ いいえ) 薬の名前()

ふれあいの丘内科内視鏡健診クリニック院長 殿

内視鏡検査について、その内容・必要性・それに伴う偶発症について理解した為、検査の実施に同意します。

令和 年 月 日 患者氏名(自署)

緊急連絡先
(ご本人様以外で当日連絡がとれる方)

お名前 (続柄:)

ご連絡先 — —